

発行所 河内村役場 編集 綿務課広報係 TEL (河内)3番・44番
発行日 昭和40年2月20日 印刷所 竜ヶ崎印刷所

人口と世帯数
人口… 12,988人
男 … 6,069人
女 … 6,919人
世帯… 2,416戸
(2月1日現在)

申告の受付期日と場所

期 日	時 間	場 所	該 当 地 域
3月1日	9時～3時	青年研修所	十三間戸・平川・ト金江津
" 2日	"	"	上・中金江津・排水機・流作
" 3日	"	"	下加納・和銅壱・片巻・田川
" 4日	"	長等農協	長 卒 全 域
" 5日	"	生板支所	生 板 全 域
" 6日	9時～正午	生板幼稚園	"
" 8日	9時～3時	役場会議室	源 清 田 全 域
9日～20日	"	税 務 課	河 内 村 全 域

別表2

1. 専従者控除

氏 名	続 柄	生 年 月 日

2. 扶養者控除

氏 名	続 柄	生 年 月 日

3. 社会保険控除

国民健康保険税	円
国民年金拠出金	円

4. 生命保険控除

保険金受取人	続 柄	保険会社	保険の種類	証書の記号番号	保険金額	支払保険料

5. その他の控除

イ. 耕転機控除 (領収書・売渡証明証
耕転機標識交付証明書)

ロ. 雑損控除 (警察の証明書)

ハ. 医療費控除 (医師の証明書)

ニ. 農作物の災害控除 (共済組合の証明書)

ホ. 障害者・老年者・寡婦等の控除
(障害手帳)

村県民税の申告を

「村県民税の申告」の時期
となりました。

◎ みなさんの昭和三十九年度分の農業所得額は一応税務課で算出しますが、申告の受付を別表の日程で行ないますので、この機会に申告されるようお知らせいたします。

◎ 申告 (または相談) にお

いでのときは、税務課より配布された「村県民税申告明細書」に必ず記入し提出してください。

また、申告のときに必要
な印鑑、控除を確認できる書類 (別表2) 災害証明書、耕作地申告書等を、ご持参ください。

……新しく小学校に入学するお子さんのいる家庭では、その準備にたいへんなことでしょう。しかし、何よりしたいせつな準備は新しくはじまる学校という集団生活の中へ、すなおに入っていくるよう指導しておくことです。まず自分のことは自分でするよう習慣をつけましょう。

……成人に達したみなさん、もう国民年金の加入届はすんだでしょうか。年金といつても遠い将来のことのように思われ、また就職すればほかの年金に加入するのだからという考えもあるようですが、いろいろ年金をつなく通算制度が設けられ、決してかけ捨てにならないようになっています。手続はかんたんですから、役場年金係にすんで届出ましょう。

1965

2月号

No. 52

3 割値上げ

560
世帯割 ~~450~~ 円の増

国民健康保険財政の年度別推移

		收入				单位内	
		国库支出金					
年	月	保险税	所得税 附加金	营业税 附加金	其他	合计	其他
34	6	6,530	376	4,462	-	5,272	36
35	7	8,213	1,036	5,212	176	4,422	161,379
36	7	8,622	1,110	5,222	466	6,792	120,9
37	8	9,567	1,117	7,326	554	10,335	87
38	11	11,872	1,263	13,130	114	15,414	1,86
39	11	15,577	1,127	16,079	1,736	17,445	74
		共 計					

E 序号	役种费	保 險 給 付 費				その他	合計
		養老費	療養費	手続料	小計		
34	2,328	2,469	1,062	58	2,673	8,772	16,022
35	1,610	2,265	761	120	10,866	2,682	14,306
36	1,761	2,283	287	121	12,876	22	16,079
37	1,893	1,620	700	171	16,878	711	19,866
38	2,437	2,020	729	199	22,463	66	32,739
39	2,773	2,670	1,079	213	22,002	1,892	32,860

◆保険財政の危機

国保を例にとりますと、昨年全国で三七億円の赤字であったものが今年は七〇億円の赤字が見込まれています。つまり本年だけで一〇〇億円の赤字がでたわけですね。

これは、国保事業を行なっている四六都道府県のうち、黒字なのはわずかの八都府県で残りの三八道府県が赤字の

◆赤字の原因
▼ではなぜこのような赤字を生じたかと申しますと、次の四つの理由があげられるのではないのでしょうか。
(1)、経済成長にともなう医療

費の値上り。

合、受診率の向上（本村の場合二六・六で、年一人二・六回受診していることになる）

(3)、世帯主の七割給付

(4) 療養給付の徴増（別表）

このうち最も大きな原因となつてゐるものは、(4)の療養給付が増えたにもかかわらずそれに見合う保険税を賦課しなかつたことです。

▼ 具体的に申し上げますと三九年度の保険税を一〇〇％とすれば三九年度は一七・七％となり、これに対する療養給付は、三九年度を一〇〇％とした場合三九年度は三二・二％となります。これは、保険税の伸びが一・七倍に対し療養費は三倍強も伸びたことになり

ます。

なお、三十九年度の決算見込額（第五期分は含まない）は、才入二、五〇七万四千円に對し、支出は三、二六六万八千円（内諸別表）で差引七五八万六千円の赤字となります。

この赤字の現象は木村ばかりでなく、県下市町村の八割が赤字または差引〇という状況で、隣接の町村においても税の値上げによつてこれをきりぬけています。

◆本年度は

三割増税

赤字解消については、国や県から毎年度内に解消するよう強く要望されているので、要望されているまでもなく自主的に解消の対策を樹立する

保険財政が危機に面していることはすでに十月号でお知らせしましたが、その保険財政の確立と七割給付の基をつくりのため、三九年度に限り国保税第五期「保険税更正決定通知書」が発行されました。賦課しなければならぬ事情をご説明いたします。

▼では本村の場合はどうかと申しますと、昨年の実質赤字一六七万二千元に対し、本年は五九一万四千円の赤字、総額では七五八万六千円の赤字が見込まれています。この



診療所に名医就任

後任の医師をさがしていた診療所に、先月

先生は、内科、外科、小児科、整形外科、皮膚科、肛門科と、レバートリーの広い立派な方です。

に、お礼の言葉を述べ、
 国立御膳場療養所外科医長
 であつた中原良郎先生（長
 崎医大卒医学博士四十八才
 ）が就任されました。

附

三。

保 險 税

均 等 割 250 円

1人当り医療費、受給率の推移

区 別	国 民 保 険	民 生 保 険	共 済 保 険	国 民 保 険	民 生 保 険	共 済 保 険
34	17.2	17.0	16.4	16.6	16.6	16.7
35	17.6	17.0	16.6	17.3	16.7	16.7
36	19.9	16.0	16.7	16.8	16.7	16.7
37	21.4	16.0	16.7	16.4	16.7	16.7
38	21.6	16.4	16.7	16.7	16.7	16.7
39	21.7	16.6	16.7	16.7	16.7	16.7

家庭教育講座

(4)

▽ 近代の生産の場において、高い能率のためのゆきとどいた生産管理、分業

的機械化作業などにより、極端にいえば、働く人のエネルギーには残るところなく仕事にすいといわれ、しかも機械のようになつて働かされ、人間性をなくすという悲しむべきありさまとなり人はただ組織や機械の部品のような地位と變つて、ただ月給を楽しみにするとい

つた調子です。

▽ このような近代的職業人は、職場から出た時には、ひととき早くその緊張をほぐし、人間性をかゝふくしたいとの強い要求を感ずるものです

これをもつと

人 間 生 活 の 場 に

も健全な形で満ちてくれるものは家庭です。愛する妻に迎へられ、かわいい坊やとたわむれることによつて、その心身の疲労はいやされ、人間性

(前ページより)

ことが本来の自治体のあり方でありますが、本年度においては一挙に解決するには七割の増税をしなければなりませんし、それは無理なことである。自分自身のことであり、とはい負担するのは大変なことです。それで本年度においては、一応三割増税することによつて、七五九万円の赤字を四五九万円に減少し、これから数年にわたる赤字解消対策を樹立して健全財政を確立するとともに、世帯員七割給付の基をつくるために、今度の第五期賦課となつたの

です。

◆ 第五期分の算出は

この第五期分は税条例の改正に基づいて算出されたもので、均等割一人二五〇円増、世帯割一戸五六〇増の合算額です。

つまり、均等割、一人三二〇円であつたものが五七〇円に、世帯割一戸七四〇円であつたものが一、三〇〇円に改正された差額の合算額です。

◇ おわりに

さて、社会保険の一環として、せつて普及発展してき

をとりもどしてきます。
▽ このような精神衛生的な治療のはたらきが、新しい家庭のはたらきとして重くみられるようになつてきます。これは、社会が近代化するほどその重要性が増してくるものです。そしてこのはたらき

はいつになつても昔とかわらない重要な家庭の仕事です。裁縫や炊事の時間はちぢまつても、性格をつくるための家庭教育の使命は減りません。いや、むしろ近代社会の家庭は衣食住を確保するだけでなく、精神衛生的なはたらきを果す楽しいふんい気と、子どもの家庭教育にうちこめるような問生活の場になつてくるのではないでし



た国保事業です。事情をよくご理解くださつて、財産の健全性回復と七割給付の基をつくり、ご協力をお願いいたします。

暮 しの スポット

春三月ともなれば、少し寒い日があつても、どこか明るくなつたような、人の心もうきうきしてくるような感じがします。ところで、三月は、犯罪も多い月です。アキスやスリ、自転車ドロボウなども統計によると三月はひじょうに多い月となつています。おたがいに気をつけましょう。

▽ 背広など洋服を着て、すわるばあいが多いのでズボンのヒザが突き出てしまうことがよくあります。これをなおすには、まずズボンを裏がえしにして、ぬらし手ぬぐいをヒザのところにのせ、上からアイロンをかけます。つぎにズボンをかえし、またヒザのところにぬれ手ぬぐいをあて、アイロンをかけます。それから折り目を正しくしてかわいた布をあて、全体にアイロンをかけます。

ありがとう

歳末助合い

昭和三十九年度歳末助け合運動は十一月十五日から十二月十五日までの一ヶ月間行なわれ、みなさんの暖かい協力により二九、六七〇円集りました。そこで村では民生委員会を開き村内の六一世帯一七九人の生活保護者に、世帯割二五〇円、人口割八〇円の割合で配分いたしました。また、長卒小学校より贈られた援護物資、セイター、下着類約四〇点も同時に配分いたしました。

214名が 大人の仲間入り

満二〇才になられた人たち二四〇名(生板地区六七名、源清田地区三九名、長竿地区三九名、金江津地区七七名)の成人式が一月十五日源清田小学校において行なわれました。新しく成人された人たちへ、村長の式辞、議長、青年会長など多数の来賓からお祝いのことが贈られたあと、成人者代表桜井広君(金江津)が、「純真なる青年の意欲と



燃える情熱をもって、各々の職場をとおし郷土の発展と祖國の繁栄に努力します。」と謝辞をのべ、式を終りました。

善行三題

▼ 冷害に困っている北海道の人々に、と金江津中学校の一年B組、二年A組の生徒から義援金をいただきました。村ではさつそうく江戸崎福祉事務所を通じ北海道へ送りました。

▼ みのり会源清田支部のみなさんは、子どもたちが美しい環境の中で、気持ちよく勉強ができるように、と河内中学校へさつそうく三〇〇枚を送り関係者から感謝されています。

▼ 小林町歩の川村かね(63才)さんは、「永年お世話になつた子どもたちも、無事卒業、孫たちがお世話になる」お世話を先のこと、せめてものお礼に「と、毎夜おそくまでかかって縫いあげたさうきん一五〇枚を河内中学に贈り子供たちから感謝されています。



お世話になつた子どもたちも、無事卒業、孫たちがお世話になる

先のこと、せめてものお礼に「と、毎夜おそくまでかかって縫いあげたさうきん一五〇枚を河内中学に贈り子供たちから感謝されています。

毎月「5」の日は

税の相談日です

電ケ崎税務署

第四次

自衛官募集

いま、自衛官の第四次募集が行なわれています。

募集要領等を次のとおり、お知らせいたします。

募集期限

昭和四十年三月十五日まで

募集人員

陸上自衛官 一五名

海上 五名

航空 五名

試験

週三日(月、水、金)

入隊日

三月 一日(陸)

十六日(空)

二十三日(海、空)

二十八日(陸)

連絡先

夜間……陸上自衛隊武器学校内茨地連分駐所

昼間……土浦公共職業安定所内 自衛隊相談所

その他

初任給……二二、八〇〇円

その他衣食住無料官給手当……ボーナス年3回

(三、六、十二)合計四、二月分はかに

退職手当 年金等が支給されます。